

# 電子入札システム新方式(脱 Java 方式)の パソコン設定について

電子入札クライアント PC で使用する Java のサポートが 2020 年 9 月 30 日をもって終了になることをうけ、電子入札システムは新方式（脱 Java 方式）に切り替えをします。

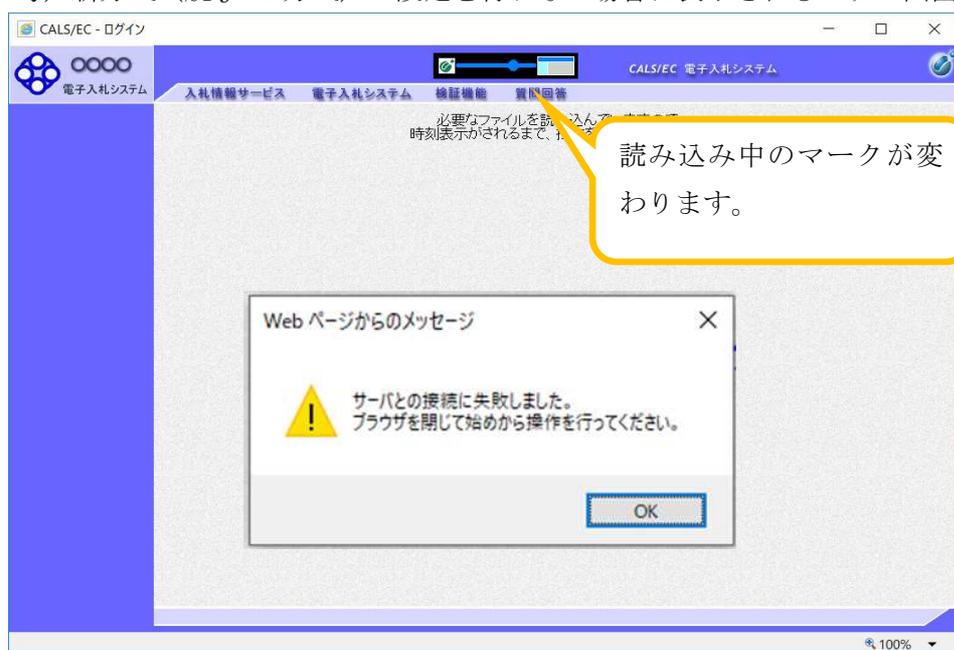
（Java のサポートに関する詳細は下記 JACIC のホームページをご参照ください。

[http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/data/20191122\\_oshirase.html](http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/data/20191122_oshirase.html)）

新方式（脱 Java 方式）は、現在ご利用の電子入札システムの URL とは別の URL になります。そのため、ご利用のパソコンにおきましては、新方式（脱 Java 方式）を利用するためのパソコン設定を行う必要があります。設定を行わない場合、下記参考画面のようなエラーが表示されて電子入札システムにログインできません。

新方式（脱 Java 方式）の利用開始前日である **2020 年 9 月 14 日（月）まで**に次ページ以降の**新方式（脱 Java 方式）の設定方法 項番 1～3（次ページ以降）**を参照の上、設定をお願いします。

（参考）新方式（脱 Java 方式）の設定を行わない場合に表示されるエラー画面



※新方式（脱 Java 方式）への入口は、日光市公式ホームページへの掲載をお待ちください。

※新方式（脱 Java 方式）の設定をした後でも、現在ご利用の電子入札システム（Java 方式）は令和 2 年 9 月 14 日までご利用いただけますので、お早めに設定いただくようお願いいたします。

※新方式（脱 Java 方式）では Java を利用しませんが、利用しているすべての発注機関の切替えが終わるまで（令和 2 年 9 月末）は、Java をアンインストールしないことを推奨しています。

※IC カードは現在使用しているものを引き続きご利用いただけます。再度利用者登録をする必要はありません。

## 新方式（脱 Java 方式）の設定方法

### 1. 動作保証環境の確認

ご利用のパソコンが下記要件（１）（２）を満たしているかご確認をお願いします。

#### （１）ハードウェア（現行システムからの変更はありません）

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版: 1.0GB 以上を推奨 64bit 版: 2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 ピクセル(XGA)以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダーを接続するための USB ポート 1 つ
IC カードリーダー	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

#### （２）ソフトウェア

項目	要件
OS (基本ソフト) (※1)	Windows8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版)  (※1)Windows7 では新方式(脱 Java 方式)をご利用いただけません。 Windows7 をご利用の場合は、上記 OS のパソコンをご準備ください。
ブラウザ	Internet Explorer 11  ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer のみサポート対象となります。 ※Windows 10 に搭載されている Microsoft Edge は使用することができません。 ※Internet Explorer 以外のブラウザ(Chrome、Firefox 等)には対応していません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。 新方式(脱 Java 方式)に対応した最新のソフトウェアが必要になります。
.NET Framework (※2)	.NET Framework 4.6.1 以上  ※Windows8 以降の OS では、購入時より「NET Framework 4.6.1」以上のバージョンがインストールされています。 ご自身でバージョンを確認したい場合は、本資料の「(補足).NET Framework のバージョン確認方法」をご参照ください。

(※2).NET Framework が入っていない場合は、マイクロソフト社のホームページを上、  
.NET Framework のインストールをしてください。

#### 【Windows8.1 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-8-1>

#### 【Windows10 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-10>

## 2. 認証局が提供している最新ソフトウェアのインストール

新方式（脱 Java 方式）を利用するためには、IC カード用ソフトウェアの更新が必要となります。

更新方法は認証局ごとに異なりますので、ご利用の IC カードを購入した電子入札コアシステム対応の認証局に確認をお願いします。

【電子入札コアシステム対応の民間認証局案内ページ一覧】

株式会社 NTT ネオメイト	
URL	<a href="https://www.e-probatio.com/support/faq/faq_21_213.html">https://www.e-probatio.com/support/faq/faq_21_213.html</a>
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社	
URL	<a href="https://www.diacert.jp/plus/support/switch.html">https://www.diacert.jp/plus/support/switch.html</a>
株式会社帝国データバンク	
URL	<a href="http://www.tdb.co.jp/typeA/support/01_07.html#q32">http://www.tdb.co.jp/typeA/support/01_07.html#q32</a>
東北インフォメーション・システムズ株式会社	
URL	<a href="https://www.toinx.net/ebs/news/index.html#20191226">https://www.toinx.net/ebs/news/index.html#20191226</a>
日本電子認証株式会社	
URL	<a href="https://www.ninsho.co.jp/aosign/news/20191226-1.html">https://www.ninsho.co.jp/aosign/news/20191226-1.html</a>

## 3. ブラウザの設定

新方式（脱 Java 方式）は、接続先の電子入札システム URL が変わります。URL の変更に伴い、Internet Explorer の信頼済みサイトに新しい URL を登録してください。

【信頼済みサイトの設定】

以下の手順にて、信頼済みサイトの登録を行ってください。

- (1) 「Internet Explorer」を起動し、ツールメニューから[インターネットオプション]①をクリックします。



(2) [セキュリティ]タブ①の[信頼済みサイト]②を選択し、[サイト]ボタン③をクリックします。

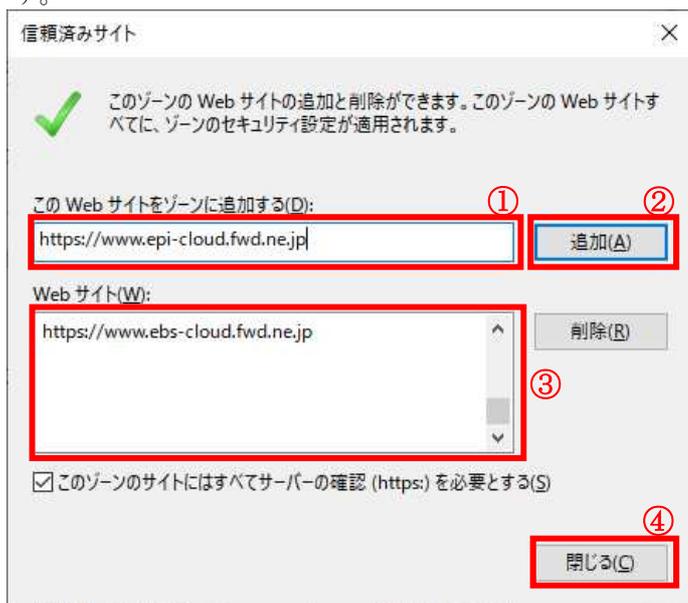


(3) [この Web サイトをゾーンに追加する]の入力欄①に以下の URL を入力し[追加]ボタン②をクリックします。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)

<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>

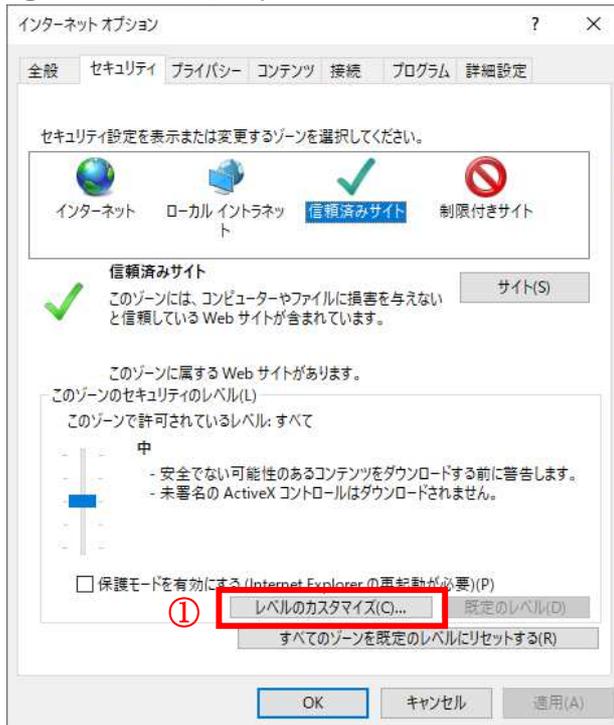
[Web サイト]欄③に追加した URL が表示されたことを確認し、[閉じる]ボタン④をクリックします。



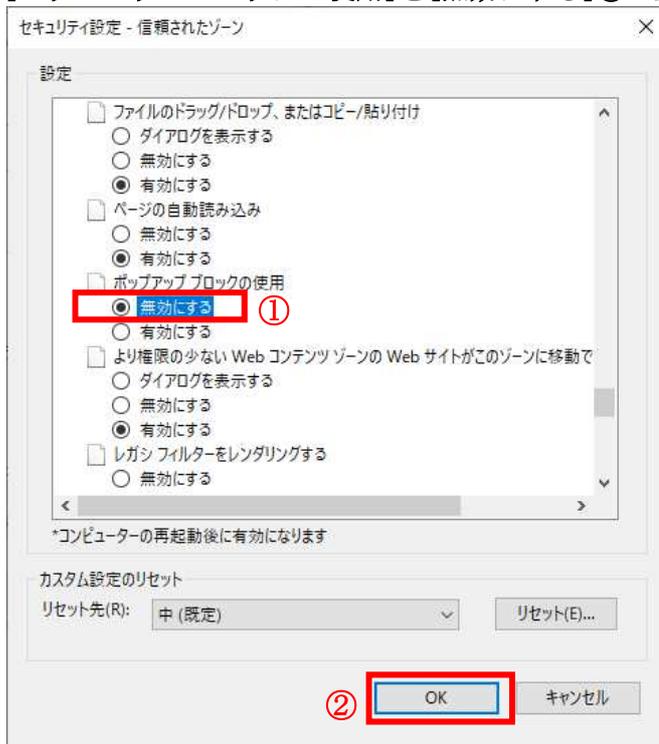
※以上で信頼済みサイトの登録は完了です。

新しいパソコンにてご利用になる場合は、以降の設定も行ってください。

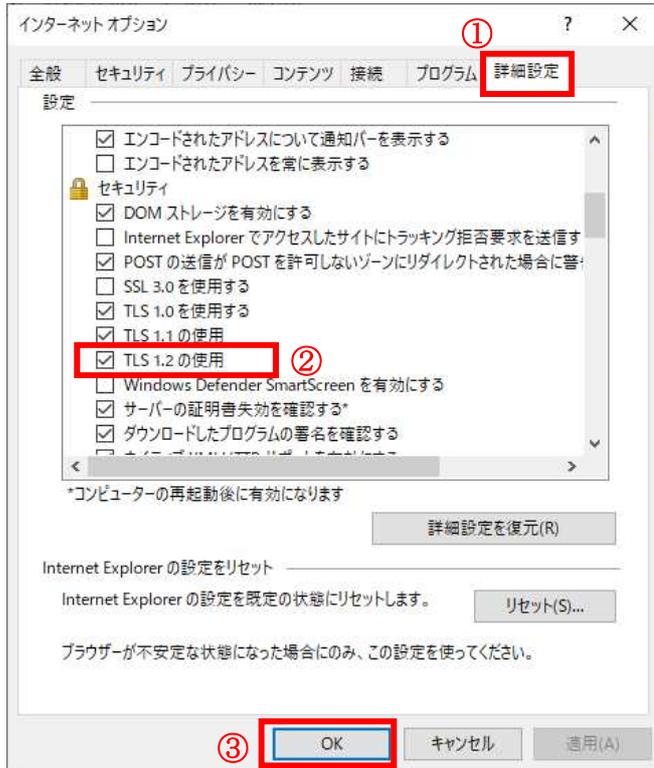
- (4) インターネットオプション画面にて「信頼済みサイト」を選択し、[レベルのカスタマイズ]ボタン①をクリックします。



- (5) [ポップアップブロックの使用]を[無効にする]①に変更し、[OK]ボタン②をクリックします。



- (6) インターネットオプション画面の[詳細設定]タブ①をクリックします。  
 [セキュリティ]の[TLS1.2の使用]②にチェックを入れます。  
 [OK]ボタン③で画面を閉じてください。  
 (すでにチェックが入っている場合は、×ボタンで閉じてください。)



設定は以上です。

#### 4. 正しくパソコン設定ができていないかの検証について

下記 URL へアクセスし、接続できるか確認をお願いします。

※電子入札システムについては、正常にログインできることをご確認願います。

電子入札システム	
URL	https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp/CALS/Acceptor/ebidmlit/jsp/common/dummy.jsp?name1=0620060007200700
入札情報公開システム	
URL	https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp/koukai/do/logon?name1=0620060007200700

## (補足) .NET Framework のバージョン確認方法

.NET Framework のバージョンは、ご利用の OS により確認方法が異なります。

### ①Windows8.1 の場合

「コントロールパネル」－「プログラムのアンインストール」の一覧表示よりご確認ください。

### ②Windows10 の場合

Windows10 では画面上より確認することができず、レジストリエディタで確認をします。

レジストリエディタは設定を変更すると不具合が発生する可能性もあるため、どうしてもバージョンの確認をしなければならない場合のみ行ってください。

(1) スタートメニューの [ファイル名を指定して実行] を選択し、「regedit」と入力し、[OK] を選択します。(regedit を実行するには管理者権限が必要です。)

(2) レジストリ エディターで、次のサブキーを開きます。

HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\NET Framework Setup\NDP\v4\Full

※Full サブキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

(3) 名前「Release」、型「REG\_DWORD」のデータを確認します。括弧で記載された番号がバージョンと対応していますので、下記表より確認をしてください。

表に記載のキーが存在しない場合は、.Net Framework4.5 以降はインストールされていません。

表. .Net Framework のバージョン対応表

値の内容	対応するバージョン	値の内容	対応するバージョン
378389	.NET Framework 4.5	394806	.NET Framework 4.6.2
378675	.NET Framework 4.5.1	460798	.NET Framework 4.7
378758	.NET Framework 4.5.1	460805	.NET Framework 4.7
379893	.NET Framework 4.5.2	461308	.NET Framework 4.7.1
393295	.NET Framework 4.6	461310	.NET Framework 4.7.1
393297	.NET Framework 4.6	461808	.NET Framework 4.7.2
394254	.NET Framework 4.6.1	461814	.NET Framework 4.7.2
394271	.NET Framework 4.6.1	528040	.NET Framework 4.8
394802	.NET Framework 4.6.2	528049	.NET Framework 4.8

## 電子入札システム新方式(脱 Java 方式)の 入力画面における注意事項

電子入札システム新方式(脱 Java 方式)をご利用の場合、一部の入力画面において入力内容の確認画面から入力画面に戻った際に「改行」が追加される事象が発生します。

本事象はパソコンの設定によるものではなく、本事象が発生してもシステムは問題なく使用できます。対象画面および詳細内容については、下記をご参照ください。

### 【対象画面】

電子入札システム (工事・コンサルのみ)

- ・ 辞退申請書

質問回答機能 (工事・コンサル・物品 共通)

- ・ 入札説明書・案件内容に対する質問内容
- ・ 「参加資格なし／非指名／非選定／非特定」に対する理由請求
- ・ 「非落札者通知」に対する理由請求

### 【事象例】

上記の対象画面にて、入力内容の確認画面から**入力画面に戻った際に**確認画面にて折り返したところに「改行」が追加されます。「改行」が入った状態でも確認画面に進むことは可能ですが、必要に応じて追加された改行を削除いただくようお願いします。

なお、入力画面に戻る操作を行わなければ、本事象は発生いたしません。

画面例：入札説明書・案件内容に対する質問内容 確認画面

入札説明書・案件内容に対する質問内容	
題名	画面確認
質問内容	
～これはテストのための例文です。～日時変更について連絡いたします。詳細は添付資料に記載していますので内容を確認してください。	



確認画面で「戻る」ボタンをクリック

画面例：入札説明書・案件内容に対する質問内容 入力画面

入札説明書・案件内容に対する質問内容	
題名	画面確認
説明要求内容	
～これはテストのための例文です。～日時変更について連絡いたします。詳細は添付資料に記載していますので内容を確認してください。	

必要に応じて改行を削除してください。

以上